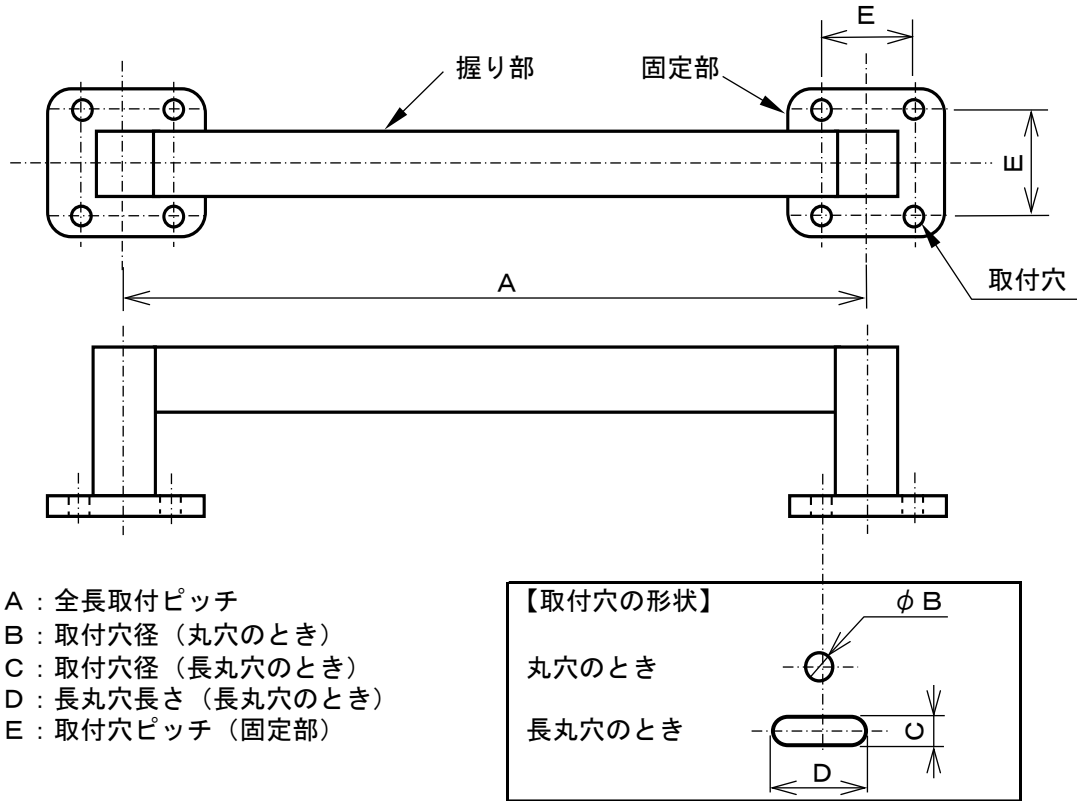


1. 対象部材
浴室用手摺（取付穴4点式）

略称：CJK 手摺

2. 標準（共通）化の部位
・標準（共通）化の部位を図1に示す。



- A：全長取付ピッチ
- B：取付穴径（丸穴のとき）
- C：取付穴径（長丸穴のとき）
- D：長丸穴長さ（長丸穴のとき）
- E：取付穴ピッチ（固定部）

図1－標準（共通）化の部位

3. 寸法・形状
図1の各部位の寸法を表1に示す。

表1－各部位の寸法

・取付穴が丸穴のもの 単位：mm

項目	寸法		
	①	②	③
A	400	600	800
B	8		
E	39		

・取付穴が長丸穴のもの 単位：mm

項目	寸法		
	④	⑤	⑥
A	400	600	800
C	4.5		
D	6		
E	33		

4. 表示方法

部材・印刷物・電子媒体などに、長期使用対応部材であることを表示する。
または、“CjK”マークを表示する。

5. 特記事項

関連部材が具備すべき条件

- ・ 取付ける浴室壁の下地や補強は浴室用手摺の指定に合致していること。
- ・ ねじの種類やサイズは浴室用手摺および下地や補強に適したものを使用すること。

6. 解説

- ・ 浴室用手摺は主に握り部と固定部で構成される。
- ・ 種類は全長取付ピッチと取付穴形状（丸穴、長丸穴）によって分かれる。
- ・ 固定部は意匠用のカバーを有すもの、ねじが隠れるものがある。

7. 共通事項

7.1 寸法について

寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。

7.2 交換について

交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。

注記) 専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。